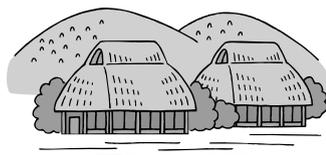


# 9月・10月の催し物

**紙の博物館**  
☎ 893-0886

○野町和嘉写真展—チベット—  
8月28日(火)～9月24日(月)  
紙の博物館での4回展を開催。チベットをテーマに70点余を展示。

○野並允温個展  
～土佐和紙に描く四国の山河～  
9月7日(金)～9月30日(日)  
土佐和紙に描く水彩画家、野並允温さんの作品展。四国の山河を中心に故郷高知の風景等60点余展示。



○秋の土佐路に爽やか絵画展  
～野並允温絵画教室合同～  
9月11日(火)～9月30日(日)  
野並允温さんの教室の合同展。高知や大阪等9教室から絵手紙や水彩画、油彩画等の作品60点余展示。

○CARTA2007  
あかりの絵画展  
9月29日(土)～10月21日(日)  
いの町のイメージラボテキストの展示会。和紙の照明やブラケット、スタンドなど30点余を展示。

○吉川染工房の仕事とタオルコレクション展  
10月2日(火)～10月24日(水)  
香南市の現代の名工吉川登志之工房の染織展を開催。土佐凧やタペストリー、フラフ、染物、タオルなど200点余を展示。

○第37回土佐愛石会「石は友だち」展  
10月5日(金)～10月8日(月)  
土佐愛石会による展示会。25名の会員が仁淀川や四万十川、室戸海岸などで採石したもの、また全国の有名石など50点余を展示。

**ギャラリー・コパ**

☎ 893-1200

○秋の和風手作り展  
9月1日(土)～9月5日(水)  
高知市の手作りはうす遊結の展示会です。箆笥の中に眠っている古布を利用して生まれ変わった洋服や袋物、その他骨董品等、合わせて700点余展示販売。

○京の美 職人の技  
9月7日(金)～9月10日(月)  
京呉服あすかの展示会です。昔からの技法で伝統を守り伝えられてきた、京手描き友禅、京刺繍、西陣錦織りの着物や帯、200点余を展示販売。



○郷愁の詩  
9月26日(水)～9月30日(日)  
津野町の大崎安夫さんと日高村の戸田清次さんの二人展です。人物と水彩画(風景)20点余を展示販売。

○●うさの実●  
9月29日(土)～10月8日(月)  
うさぎを盲愛する雑貨アーティスト5名の展示会です。うさぎハネスや手作り石鹸、エコクラフト、和や革の小物、ビーズアクセサリー等、200点余を展示販売。

○四国のてっぺんから 山の恵み展  
10月4日(木)～10月8日(月)  
いの町本川直販所山の恵みグループの展示会です。水と緑とダムのある里、いの町本川から自然の恵みをお届けします。季節の草花をいかにして作ったこけ玉や寄せ植え、石付け、流木植え等350点余を展示販売。



○秋の和布(わぬの)展  
10月11日(木)～10月14日(日)  
土佐市の浪漫堂の展示会です。和布で一枚一枚手作りしたジャケットやワンピース、スカート、その他アクセサリーや和の小物等合わせて300点余を展示販売。

**「荒俣宏コレクション」**  
—博物画の楽しみ方—  
期間 9月17日(月)まで  
(水曜日休館)  
時間 10時～17時  
会場 ギャラリーぼたにか  
内容 作家で博物学研究の第一人者荒俣宏氏がコレクションした18・19世紀のヨーロッパやアメリカの博物画約120点を展示します。

**「城本敏由樹の絵画(エンペラーフィッシュ鯉魚)」と「備前焼、萩焼展」**  
期間 9月30日(日)まで  
(水曜日休館)  
時間 10時～17時  
会場 ギャラリーぼたにか  
内容 画家、城本敏由樹のエンペラーフィッシュ鯉魚3.5～4mのシーラカンスに似た魚の絵画など、約40点を展示します。同時に備前焼、萩焼なども展示します。

**土佐和紙工芸村だより**  
☎ 892-1001